

# ゼロトラスト導入支援サービス

## ゼロトラスト環境を新たな導入したい情報システム部門向けサービス

NSWの構成テンプレートを用いた要件整理から導入構築支援を行います。

コンサルティング	<ul style="list-style-type: none"><li>① 最適化技術支援サービス</li><li>② 環境PoC支援サービス</li></ul> <p>課題解決やソリューションの利活用プラン立案、要件の整理に向けたディスカッション形式の支援を提供します。</p>
導入サービス (要件/設計構築)	<ul style="list-style-type: none"><li>③ 構築サービス (Azure AD、Intune、MCAS、Defender、Sentinel)</li></ul> <p>各プロダクトを導入する際の要件確認、設計構築を提供します。</p>
Microsoft 365 運用 (移行支援/運用設計/運用)	<ul style="list-style-type: none"><li>④ 運用支援サービス</li><li>⑤ 簡易SOC/SOCサービス</li></ul> <p>移行や運用を始める前の設計、実際の運用を支援を提供します。</p>
教育	<ul style="list-style-type: none"><li>⑥ 教育サービス</li></ul> <p>管理者/ユーザ向けに設計、運用に関するトレーニングを実施します。</p>
Microsoft 365 導入後支援 (QA/問題調査)	<ul style="list-style-type: none"><li>⑦ 技術支援サービス</li></ul> <p>お客様環境で発生している問題について、課題解決を行います。</p>

# ゼロトラスト構築に向けたステップ

## NSWが考えるゼロトラスト環境導入のStep

Step  
1

### ID管理

企業が取り扱うリソースへアクセスする際に利用するID認証基盤の整備を始めます。

- ・シングルサインオン (SSO) の導入
- ・外部サービス選択時のSAML対応の条件化
- ・ユーザー利用の可視化

Step  
2

### デバイス管理

企業が取り扱うリソース（データやシステム）へアクセスするデバイスについて定義し、管理基盤の整備を行います。

- ・デバイスの定義（会社所有・BYOD・パートナー所有）
- ・MDMの導入（ハイブリッドまたはクラウド型デバイス管理）
- ・EDRなどのデバイス保護の強化

Step  
3

### データ管理

企業が取り扱うリソースのうち、データの取り扱い方法や管理方法について定義し、管理に必要な基盤の整備を行います。

- ・企業データの保管場所や外部への送受信方法の整備
- ・外部との連携用サービスの導入
- ・メール基盤のクラウド化やデータ保護ソリューションとの連携

Step  
4

### サービス・ネットワーク管理

企業が利用するシステムへのアクセス経路の整理し、認証基盤との連携を考慮したVPNを必要としないシステムへの移行。

- ・VPN利用が必要なシステムからクラウドサービスへ
- ・クラウドサービスへの移行に備えたネットワーク変更

Step  
5

### アプリケーション管理

企業が利用するアプリケーションの整理と、SaaSアプリケーションの管理方法を定義し管理に必要な基盤だけでなくワークフローを整備します。

- ・利用アプリケーションの棚卸
- ・アプリケーション展開方法の評価
- ・アプリケーション利用の可視化
- ・CASBの導入

Step  
6

### アラート管理

利用する各ソリューションの情報を一元化し、発生するアラートやインシデントに対応できる体制と機能を整備します。

- ・SIEMの導入

# Microsoft 365 E5 構成による構成例

